

WebプログラミングⅡ

写真共有アプリの写真アップロード

4回目

山崎 大助

D. Yamazaki

アジェンダ

課題提出:3

写真共有アプリの基本(PHP : FileUpload)
アプリ仕様の説明(今日授業でおこなう場所)
前回授業内容を少しだけ説明

PHP基礎

PHP: FileUpload

◇学べること

PHP ファイルアップロード

ファイル名をユニーク(重複しない)にする方法

課題

課題

4つの課題（条件と表示）をクリアしてください。

#select_btn

カメラ/写真選択

1. 画像選択 & jpeg画像のみに制限する
※png , gif はNGとする。
2. alertではなく「h2要素」に
「jpeg以外はアップロードできません」と表示
3. データ量は「1.5M」の制限とする。
4. alertではなく「h1要素」に
「FileDataOver!!」と赤文字で表示。

今日作成する部分

Fileアップロードからデータベース登録の流れ



- 1.画面作成
- 2.画像選択(カメラ起動)ボタン
- 3.送信ボタン
- 4.ファイル選択ボタンのデザイン変更
- 5.4の対応に合わせたスクリプト追加

post送信

1. POST/Fileデータ受信
2. 画像をuploadフォルダへ保存
3. 画像ファイル名を変更 (Uniq値)
4. 画像名・緯度・経度・登録日時
データベースへ保存

PHP基礎

PHPで何ができるの？

CMS (WordPress)

ECShop (EC-CUBE)

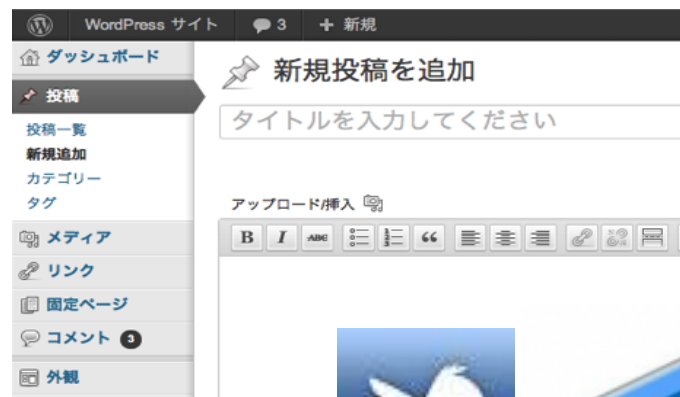
SNS (OpenPene)

ショッピングカート

メールフォーム

フォーラム・BBS

WEBの様々なサービスで使われています。



◇ PHPファイル作成と開始タグ&終了タグ

1. phpファイル作成： `* * * *.php` [拡張子を「php」とすること]
2. 開始タグと終了タグ
`<?php` → 開始タグ
`?>` → 終了タグ
`<?php` と `?>` の間にPHPのスクリプトを記述することが可能
3. `echo` でHTML表示します

◇ PHPを使って文字を表示してみよう

1. PHPで文字列を使う
' (シングルクォート) → 'スクー太郎';
" (ダブルクォート) → "スクー太郎";
※文字列の中にHTMLやCSSなども記述できます
2. 1行 (1命令) に対してセミコロンを行最後に記述します。
; (セミコロン) → "スクー太郎";

◇PHPの変数

変数とは一時的に値を保存しておくための箱のような物です。

```
$num = 1;           //整数: 0123456789 は'や'"で囲む必要はない
```

```
$name = 'スクー';   //整数以外は'or'"で括る必要がある。
```

◇PHPの変数名

変数名に使用する文字は、半角の英文字、数字、[_]（アンダーバー）にする。

\$abc → ●

\$_abc → ●

\$1abc → ×

※数値を変数名の最初には使えない。

◇ HTML フォーム

```
<form method="①" action="test2.php">  
    <input type="text" name="email">  
    <input type="submit" value="送信">  
</form>
```

test2.php

①の箇所が「 POST 」の場合

```
$_POST["email"];
```

①の箇所が「 GET 」の場合

```
$_GET["email"];
```

よく使う関数

配列値を簡単にデバッグ,確認する方法

■変数・配列変数等の内容を確認する方法[var_dump01.php]

var_dump関数を利用することで簡単に変数・配列変数等の中に入ってる値や型を調べることができます。
一般的な使い方を学びましょう！

```
<?php
    $ar_base = array("PHP4", "PHP5", "PHP7");

    //第1=調べたい変数や配列等を引数として渡す
    var_dump( $ar_base );

    echo $str;
?>
```

文字列内の文字を置き換える

■文字の置き換え [str_replace01.php]

str_replace関数を利用することで簡単に文字を置き換えられます。
今回は一般的な使い方を学びましょう！

```
<?php
    $str_base = "PHP4_PHP5_PHP7";

    //第1=ターゲット文字, 第2=置き換え文字, 第3=元の文字列
    $str = str_replace("PHP5", "PHP5.5", $ str_base );

    echo $str;
?>
```

文字列中の特定の文字を起点に配列に変換

■ 文字列を配列に変換 [explode01.php]

文字列を配列に変換する方法があります。
特定のターゲット文字列を決め、そのターゲット文字列の前後を配列に格納します。一般的な使い方を学びましょう。

```
<?php
    $str_base = "PHP4,PHP5,PHP7";

    //第1=ターゲット文字, 第2=元の文字列
    $str = explode(",", $ str_base );

    //配列値を確認するのにvar_dump関数が良いです。
    var_dump($str);
?>
```

PHPで共通パーツを効率的に使う

■ PHPの外部ファイル読み込み

include.php

外部のファイルを読み込んで表示したり、処理することができます。

※iFrameのような使い方

■ Include.php

```
<?php
    include("menu.html");
?>
```

■ 読み込まれるHTML

menu.html

```
<div>
<ul>
  <li><a href="#">会社概要</a></li>
  <li><a href="#">事業案内</a></li>
  <li><a href="#">社長メッセージ</a></li>
  <li><a href="#">スタッフ紹介</a></li>
  <li><a href="#">お問い合わせ</a></li>
</ul>
</div>
```

実行結果 [include.php]



■ HTMLファイル [各共通パーツ] の読み込み

■ Include2.php

```
<?php include("head.html"); ?>
<?php include("menu.html"); ?>
<?php include("bottom.html"); ?>
```

■ 読み込まれるHTML

head.html

```
<div>ヘッダー</div>
```

menu.html

```
<div>
<ul>
  <li><a href="#">会社概要</a></li>
  <li><a href="#">事業案内</a></li>
  <li><a href="#">社長メッセージ</a></li>
  <li><a href="#">スタッフ紹介</a></li>
  <li><a href="#">お問い合わせ</a></li>
</ul>
</div>
```

bottom.html

```
<div>フッター</div>
```

例) 実行結果

ヘッダー

- [会社概要](#)
- [事業案内](#)
- [社長メッセージ](#)
- [スタッフ紹介](#)
- [お問い合わせ](#)

フッター

PHPで時間を取得

■ 日付・時間の取得 [date01.php]

date関数を利用することで簡単に日時を取得できます。
今回は一般的な使い方を学びましょう！

```
<?php
echo date("Y年m月d日 H時i分s秒");
echo "<br>";
echo date("Y/m/d");
echo "<br>";
echo date("H:i:s");
?>
```

実行結果 [date.php]



■ 日付・時間の取得 [date03.php]

date関数を利用することで簡単に日時を取得できます。
PHPはHTML&CSS文字列を作成できるため、
以下のような、時間で色変更するような事も可能です。

```
<?php
    $d = date("s"); //秒だけ取得
    if( $d >= 30 ){
        echo '<p style="color:red;">30秒以上</p>';
    }else{
        echo '<p style="color:blue;">29秒以下</p>';
    }
    echo '<p>現在 : '.$d.'秒</p>';

?>
```

HTML:Fileupload

Camera／写真選択とは(1 回目の振り返り)

◇ Camera/写真選択

```
<form method="POST" action="送信先" enctype="multipart/form-data">  
  <input type="file" accept="image/*" capture="camera" name="upfile">  
  <input type="submit" value="Fileアップロード">  
  
</form>
```

① FILE選択できるようにする

```
<input type="file" .....>
```

※他の例<input type="text">

② File送信時はenctype属性を指定

```
enctype="multipart/form-data"
```

③ POST送信 (Action="送信先")

PHP:FileUpload

FileUpload : ①アップロードチェックの処理

◇ \$_FILES : パラメータチェック

ファイルアップロード パラメータ取得

- isset(パラメータ名) (パラメータがセットされているか? ※未入力チェックとは違う)
- \$_FILES["upfile"]["error"] == 0 (0は正常にアップロードしてることを意味する)

※参考URL : http://www.flatflag.nir87.com/move_uploaded_file-970#tablepress-21

```
if( isset( $_FILES["upfile"] ) && $_FILES["upfile"]["error"] == 0 ) {  
    // echo 'アップロードしてきている';  
} else {  
    // echo 'アップロードしてきてない OR なにかしらのErrorが発生';  
}
```

◇ \$_FILES : ファイル名、アップロード先のPath取得

```
if( isset($_FILES["upfile"]) && $_FILES["upfile"]["error"]==0 ) {  
    $file_name = $_FILES["upfile"]["name"];          //"1.jpg"ファイル名取得  
    $tmp_path = $_FILES["upfile"]["tmp_name"]; //www/tmp/1.jpg: TempフォルダPath取得  
} else {  
    // echo 'アップロードしてきてない OR なにかしらのErrorが発生';  
}
```

FileUpload: ②アップロード処理

◇ アップロードに使用する関数

1. `is_uploaded_file` アップロードOK!?
2. `move_uploaded_file` Tempフォルダからimgフォルダへ移動
3. `chmod` ファイルに権限を付与する

```
// FileUpload [--Start--]
if ( is_uploaded_file( $tmp_path ) ) {
    if ( move_uploaded_file( $tmp_path, $file_dir_path . $file_name ) ) {
        chmod( $file_dir_path . $file_name, 0644 );
        //echo $file_name . "をアップロードしました。";
        $img = '';
    } else {
        echo "Error:アップロードできませんでした。";
    }
}
// FileUpload [--End--]
```

◇ アップロードしたファイルを表示する

`$img = '';` //Imgタグを作成
上記をHTMLのbody要素内に `<?=$img?>` と埋め込むことで画像を読み込める。

FileUpload : ③アップロード完成例

◇ fileupload処理の流れ（シンプルバージョン）


```
<?php
if (isset($_FILES["upfile"] ) && $_FILES["upfile"]["error"] ==0 ) {
    $file_name = $_FILES["upfile"]["name"];          //"1.jpg"ファイル名取得
    $tmp_path  = $_FILES["upfile"]["tmp_name"];      //"usr/www/tmp/1.jpg"アップロード先のTempフォルダ
    $file_dir_path = "upload/"; //画像ファイル保管先
    $img="";                                         //画像表示orError文字を保持する変数
    // FileUpload [--Start--]
    if ( is_uploaded_file( $tmp_path ) ) {
        if ( move_uploaded_file( $tmp_path, $file_dir_path . $file_name ) ) {
            chmod( $file_dir_path . $file_name, 0644 );
            //echo $file_name . "をアップロードしました.";
            $img = ''; //画像表示用HTML
        } else {
            $img = "Error:アップロードできませんでした。"; //Error文字
        }
    }
    // FileUpload [--End--]
}else{
    $img = "画像が送信されていません"; //Error文字
}
?>
```

課題

課題

アップロード後のファイル名をユニークにする方法を実装せよ！
テキストファイル又はWordでもOK。

1～5行程度で自分で考えた方法を記載して提出！！



0a25f8206342584d358e9d...5851bae234418c80b8.html
0a25f8206342584d358e9d...5f9b49060ccb6b41b6.html
0a079bde318105ae37ad6...42dcacde8bdc3fbdc3a6.html
0a7943b51cb56b3e8d4c6...5a7dabb7dbbdcf6cbfa0.html
0a85106b9f23128b55b29...87a0b863904d85.html
0ae394dcca345cf4b74fa48...35bb1b78314c2e658f.html
0af77197eb0261f11f623f9...9083093aafaa076fdc6f.html
0b2d1b09818dd5ae7bd18...6d443e742fc97398472.html
0b14fe88ec673142870652...f996ed4bb5b8e3c570.html
0b491a059bab0a219b4ebb...9390bc5eb44fdc706a.html
0b965f4a435296296e266e...12a918b4c6250c0543.html
0b7662cc9bb91d32445c1...52c02f2ccc6d03c54f4.html

イメージはこんな感じ。

・工夫をすることで
同じ名前にならないようにすることが出来る。

※結果が同じ名前にならないければ、どういう方法でもOK！！

どうやったらFile名がユニークになるか？

自分なりに考えてきて来週発表してください

※発表は来週クラス内で行います。

自分なりに今のスキルで考えたレベルでOKです！！

授業制作物：提出の方法

★発展自由：評価対象です

なにか面白いこと・新しいことにチャレンジしてきたら言ってください！！

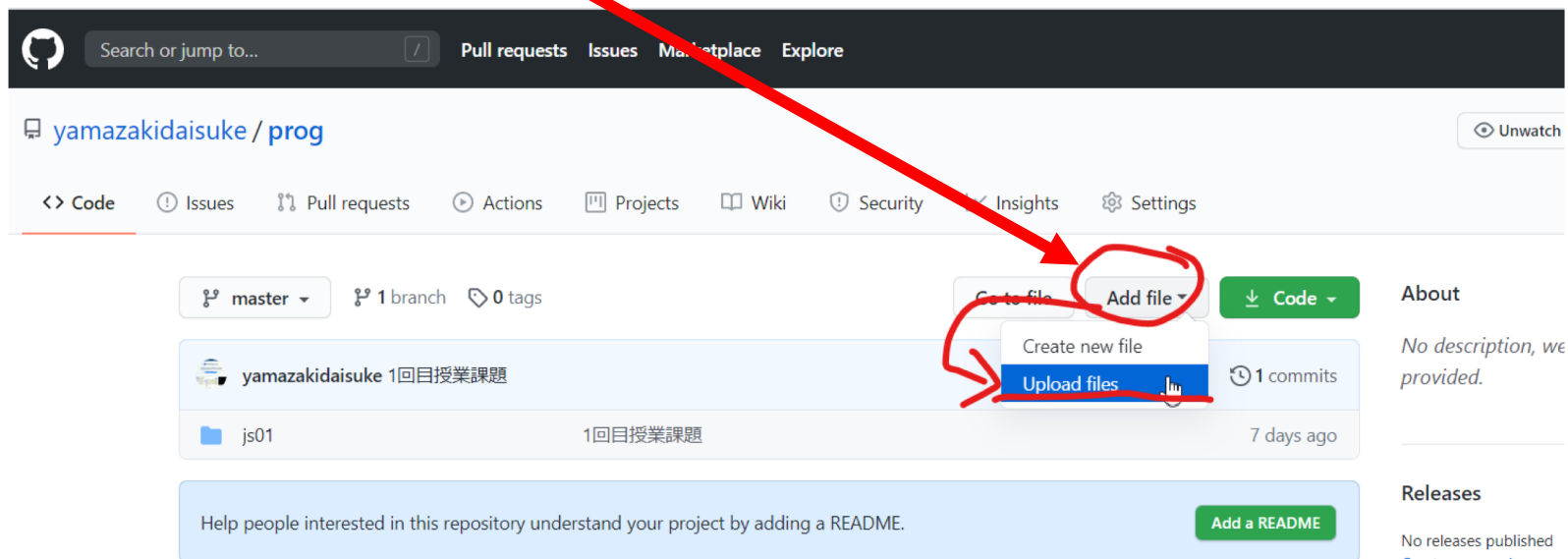
発表してもらいますし、評価も高くなります！！

締め切り

翌週授業（金曜日） 授業開始時まで

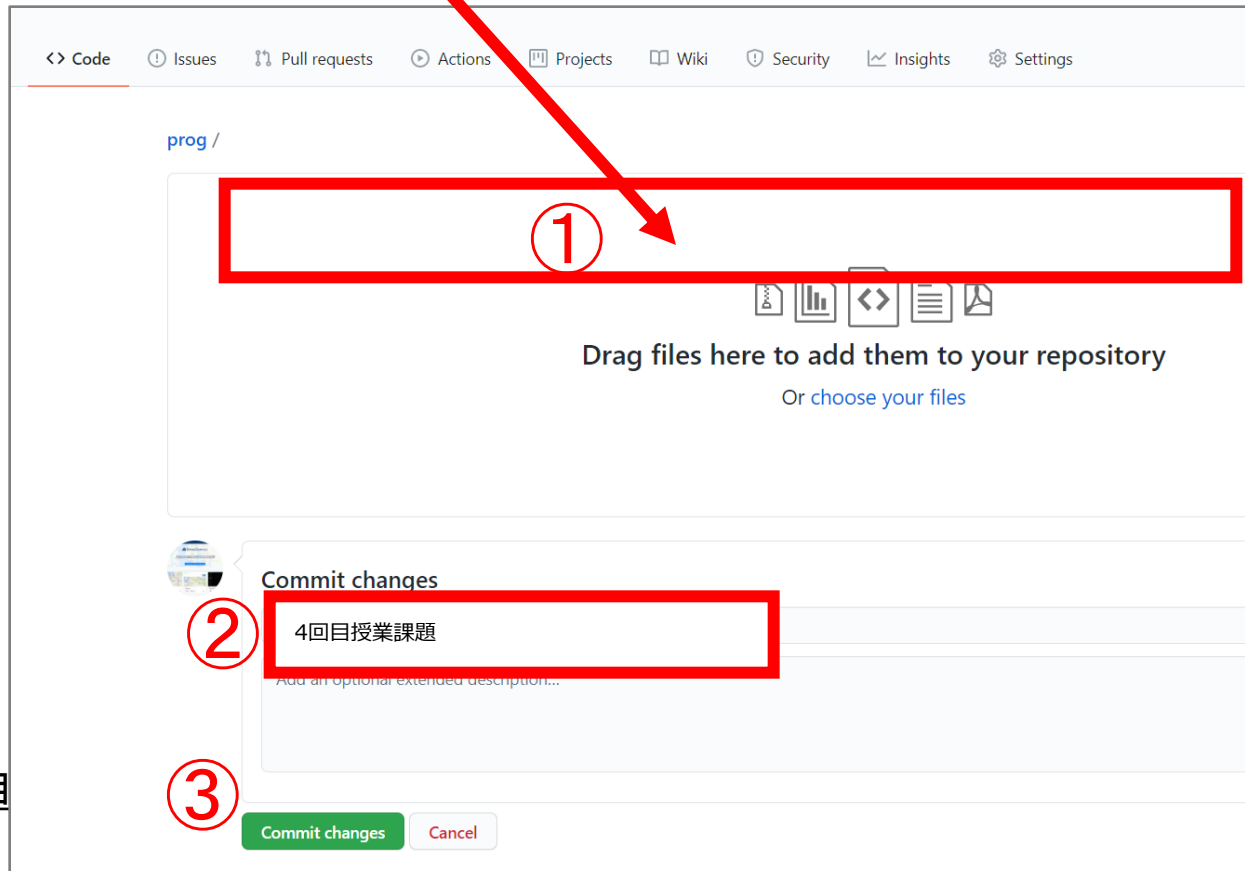
授業制作物：提出の方法1

1. 前回作ったprogリポジトリのURL画面を開きます。
2. 「Add file」 → 「Upload files」を選択



授業制作物：提出の方法2

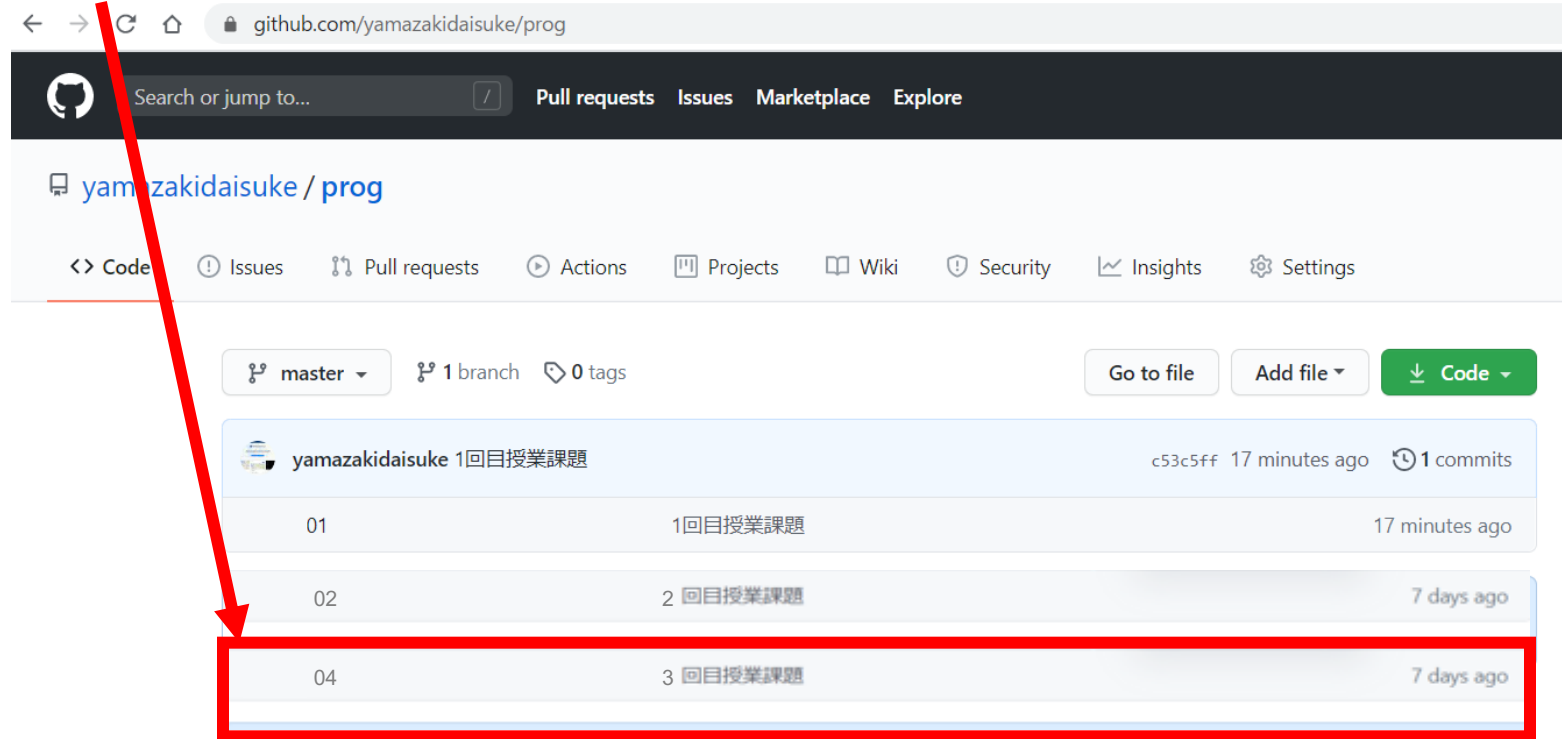
1. デスクトップに作成した「04」フォルダをドラッグ&ドロップでアップロード



★発展自

授業制作物：提出の方法3

1. 「04」と表示されていればOK



提出完了！！